



## 平成28年度主要事業

(単位：千円)

事業名	予算額	事業内容
放課後子ども総合プラン推進事業	32,945	「放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進する。 (H27 : 76,257)
放課後児童対策事業費	315,246	就労等により、昼間家庭に保護者がいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費支援等を行う。 (H27 : 486,054)
児童館整備事業費	5,666	地域における子どもの健全育成を図るための活動拠点となる児童館の整備を図るため、児童館整備に必要な事業費の補助を行う。
保育人材確保等推進事業	28,468	子ども・子育て支援新制度の円滑な実施により、子どもを生み育てやすい徳島を実現するため、保育現場で保育等に従事する保育士等の人材確保や保育の質の向上に向けた取組みを総合的に推進する。 (H27 : 29,177)
⑧保育士修学資金等貸付事業	411,105	保育人材の確保を図るため、保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時の就職準備金等について貸付を実施する。 1 保育士修学資金貸付事業 2 保育補助者雇上支援事業 3 潜在保育士の再就職支援事業
地域子育て総合支援交付金事業	435,410	地域における子育て環境の向上を図るため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する地域子ども・子育て支援事業等に対し補助を行う。 (H27 : 492,213)
子ども・子育て支援新制度推進交付金事業	75,000	子ども・子育て支援新制度を推進し、本県における少子化対策や子育て環境の向上を図るため、新たに、放課後児童クラブの利用料を軽減するなど、市町村における地域の実情に応じた主体的な取組みを支援する。 ⑧放課後児童クラブ利用料軽減事業 ほか (H27 : 75,000)
阿波っ子はぐくみ保育料助成事業	185,890	多子世帯における経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園等における第3子以降の保育料無料化に取り組む市町村へ補助を行う。 (H27 : 280,000)

# 平成28年度主要事業

(単位：千円)

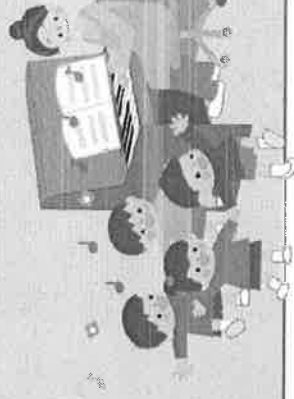
事業名	予算額	事業内容
保育所整備事業費補助金	123,026	待機児童の解消及び保育所入所児童の保育環境の改善等を図るため、保育所の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業に対し補助を行う。
認定こども園整備事業費補助金	660,384	教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行う。 1 認定こども園施設整備 2 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備

## 放課後児童対策の推進

【平成28年度要求額 353,857千円(当初)】

### 背景

- ① 子ども・子育て支援新制度 (H27.4施行)
  - ・放課後児童クラブの対象児童の拡大(おおむね10歳未満→小学生) → 放課後児童クラブのニーズ量が増加
  - ・設備・運営の基準について、国の基準を参酌し、市町村が条例で規定(専用区画面積、集団の規模等)
  - ・放課後児童支援員認定資格研修の実施など、従事者の確保・質の向上のための取組の推進
- ② 「放課後子ども総合プラン」(H26.7策定)
  - ・放課後児童クラブの計画的な整備【平成31年度までに全国で約30万人分整備】
  - ・放課後子供教室と一体的又は連携した実施を推進



### 質の向上・量の拡充を総合的に推進

#### 放課後子ども総合プラン推進事業【32,945千円】

##### 1 放課後児童支援員等の質の向上に向けた取組み

- ① 放課後児童支援員認定資格研修事業(国・県 各1/2)  
放課後児童支援員として必要な知識・技能の習得を目的とした研修を実施し、認定を行う。  
年2回、年間200人程度の認定を目指す。【全国一律のカリキュラムに基づいて実施】
- ② 放課後児童支援員等資質向上研修事業(国1/2、県1/2)  
放課後児童支援員等の資質向上を目的とした研修を実施する。  
(放課後子供教室関係者、児童館職員等との合同研修も実施)



#### 放課後児童対策事業【315,246千円】

- ⑤ 放課後児童対策事業(国・県・市町村 各1/3)  
放課後児童クラブの運営を安定的かつ円滑に行うため、運営費の補助を実施する。  
(開所時間の延長、障がい児の受入れ体制整備、職員の処遇改善等も実施)

H28実施予定：  
18市町村162クラブ

##### 2 放課後児童クラブの受け皿確保に向けた取組み

- ③ 放課後児童クラブ施設整備事業(国・県・市町村 各1/3)  
新設・拡充、耐震・老朽化対策、小学校内での実施、放課後子供教室との連携を推進。
- ④ 放課後児童クラブ運営費補助【(県・市町村 各1/2)  
小規模(9人以下)な放課後児童クラブ等、国庫補助対象とならない場合の運営費を補助する。

H28整備予定：  
4市6クラブ

#### 児童館整備事業【5,666千円】

- ⑥ 児童館整備事業(国・県・市町村 各1/3)  
地域における子どもの健全育成の拠点となる児童館整備に必要な事業費の補助を実施する。

H28整備予定：1町1館

全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができる環境を実現！

# 新保育士修学資金等貸付事業

【平成28年度当初予算額 411,105千円】

## 背景

- ・保育ニーズの増加等に伴う慢性的な保育士不足
- ・待機児童解消に向けた保育所の拡充(「待機児童解消加速化プラン」:平成29年度までに待機児童を解消)



## 保育士の確保が急務!

### 保育士修学資金貸付事業

○指定保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生に修学資金を貸付け  
(国9/10、県1/10)

- 【貸付額(上限)】  
学費 5万円(月額)  
入学準備金 20万円(初回に限る)  
就職準備金 20万円(最終回に限る) ほかに返還免除
- 卒業後、5年間の実務従事により返還を免除

保育士を目指す学生を支援!

### 保育補助者雇上支援事業

○保育士の労働環境改善等に取り組んでいる保育事業者に対し、保育補助者の雇い上げ費用を貸付け (国9/10、県1/10)

- 【貸付額(上限)】  
295.3万円(年額)
- 【返還免除】  
保育補助者が3年以内に保育士資格を取得等した場合には返還を免除

保育士の負担を軽減!

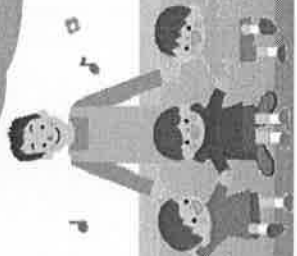
保育の担い手を確保!  
保育士の就職促進!

### 潜在保育士の再就職支援事業

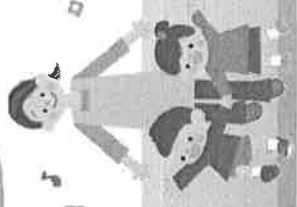
○潜在保育士が再就職する場合、就職準備金を貸付け (国9/10、県1/10)

- 【貸付額(上限)】  
就職準備金 20万円
- 【返還免除】  
再就職後、2年間の実務従事により返還を免除

潜在保育士の職場復帰を支援!



## 「安心して子どもを生き育てることができる徳島」の実現



# 「子育てするなら徳島！プロジェクト」の展開について

【平成28年度要求額 696,300千円(当初)】

子ども・子育て支援新制度が  
平成27年度 本格スタート

- 二一ズに応じた幼児教育・保育の提供
- 地域の子ども・子育て支援事業の充実
- 幼保連携型認定こども園の単一認可化

本県の実情に  
応じた先進的な  
子ども・子育て支援策を  
展開!!

円滑な実施を支援

## 地域子育て総合支援交付金事業

(435,410千円)

地域のニーズに応じた子育て支援の充実！

- 利用者支援
- 延長保育
- 病児保育【一部新規】  
病児保育事業を実施するために必要となる施設・設備  
整備に係る費用を支援
- 地域子育て支援拠点
- 一時預かり



等

全国に  
先駆け実施！

## 市町村の主体的な取組を支援

○多子やひとり親世帯の経済的負担の軽減

○**新** 第3子以降及びひとり親家庭等の児童を対象に放課後児童クラブの利用料無料化

○地域の魅力を活かした保育環境改善

○**新** ファミサポ提供会員や子育て支援員を活用した子育て支援の実践

○保育所等における職場環境改善

○過疎地域等の保育環境の充実

## 子ども・子育て支援新制度推進交付金事業

(75,000千円)

すべての子育て家庭に教育・保育、子育て支援サービスを！

「徳島ならではの」保育を応援！

地域全体で子育てを推進！

保育士が安心、快適に勤務できる環境を整備！

認定こども園の普及を促進！

## 阿波っ子はぐくみ保育料助成事業

(185,890千円)

多子世帯における保育料の経済的負担を軽減！

保育所、幼稚園等における第3子以降の保育料無料化に  
取り組む市町村へ補助→全国トップクラスの補助制度を全県で！

国も28年度から  
支援を拡大！



# 徳島ならではの少子化対策と子育て支援策の展開

担当：次世代育成・青少年課 子ども・子育て支援室

# 子ども・子育て支援新制度推進交付金事業

【平成28年度当初予算額 75,000千円】

## 背景

子ども・子育て支援新制度(H27.4本格施行)

- ・ニーズに応じた幼児教育・保育の提供
- ・幼保連携型認定こども園の単一認可化
- ・地域の子育て支援事業の充実等

本県の実情に応じた  
先進的な子育て支援策を展開！



市町村の主体的な取り組みを積極的に支援！

## 主な交付対象テーマ

### ① 多子世帯やひとり親家庭への経済的負担の軽減 (新)放課後児童クラブ利用料軽減事業

保育所から小学校への「シームレスな支援」により「小1の壁」を打破するため、  
第3子以降等の放課後児童クラブの利用料無料化に取り組み市町村への補助制度を創設！  
【対象児童】第3子以降、生活保護世帯、ひとり親家庭などで、保育所等の保育料が無料となる世帯の児童

幼児期からの  
切れ目のない支援

#### 現行

保育所

保育料: 無料

小1の壁

小学校

放課後児童クラブ  
利用料: 有料

#### 制度創設後

保育所

保育料: 無料

小学校

放課後児童クラブ  
利用料: 無料

H27 第3子以降の保育料無料化

「小1の壁」を打破!!

H28 第3子以降等の放課後児童クラブの  
利用料無料化

- ② 地域の魅力等を活かした保育環境の改善
- ③ 保育所における勤務環境改善
- ④ 過疎地域等の保育環境の充実等

全国に先駆け実施！

すべての子育て家庭に教育・  
保育、子育て支援サービスを！

「徳島ならではの」の保育を応援！

保育士が安心、快適に勤務  
できる環境を整備！

## 徳島ならではの少子化対策と子育て支援の展開